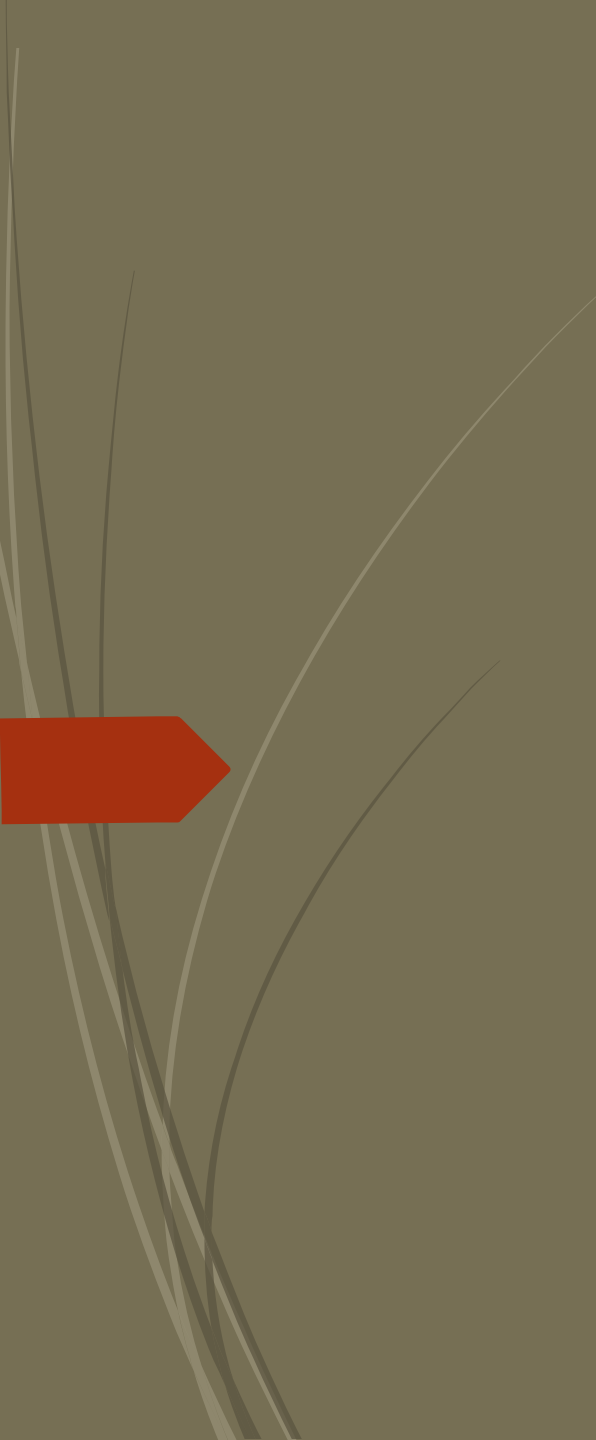




BICOM波動医学研究会 第1回

エネルギー解剖学×バイオレゾナンス
ーチャクラと周波数から読み解く人間の真の構造ー

目 次

第1部 ドイツの波動療法専門医 ザビーネ・ラウホ医師による講座の解説

1. 人間のエネルギー解剖学
2. 7つのチャクラとチャクラセラピー
3. 湯川クリニックでの症例紹介

第2部 エネルギー医学に関する講座

1. エネルギー医学の基礎

第1部

ドイツの波動療法専門医 ザビーネ・ラウホ医師による講座

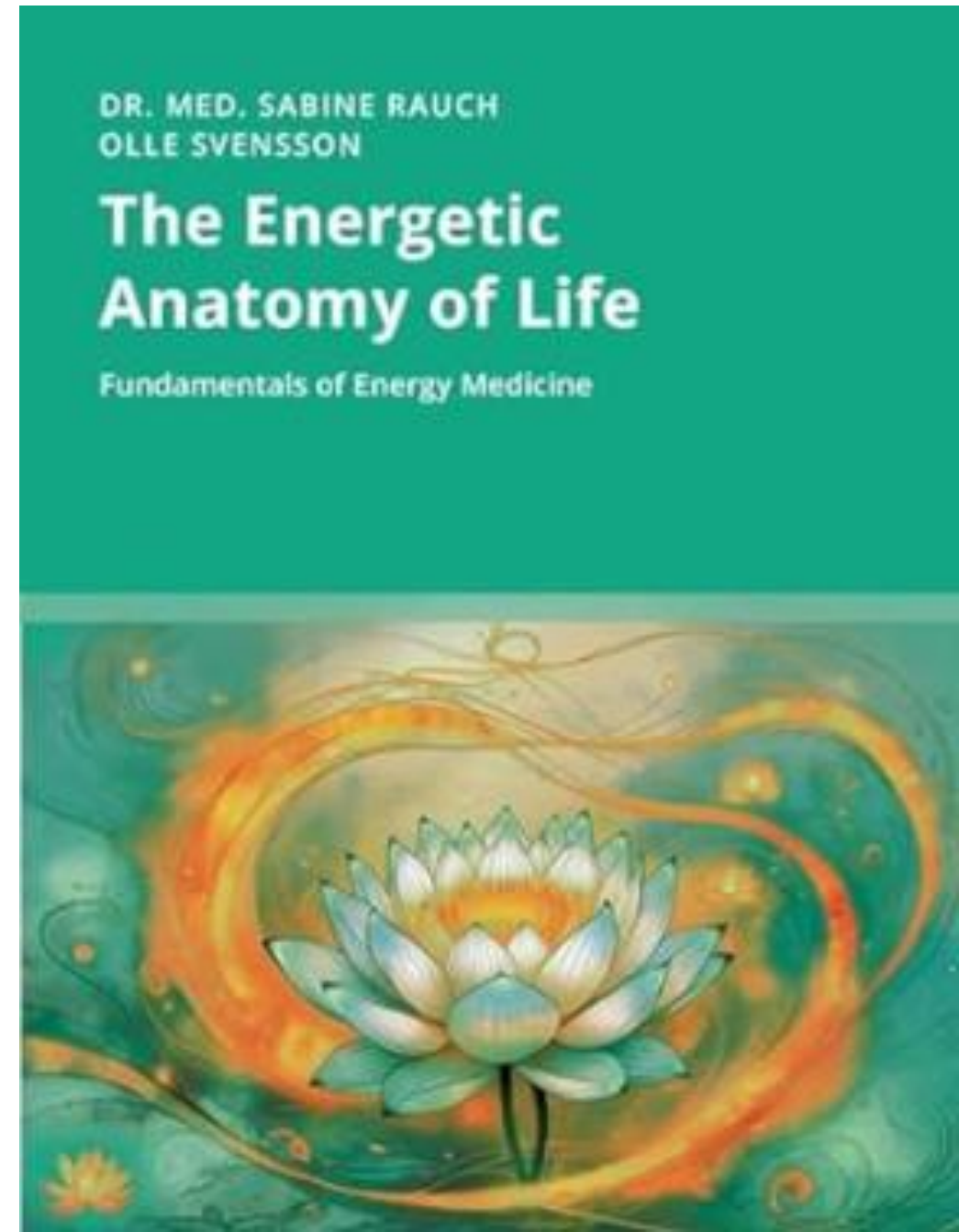
人間のエネルギー解剖学



バイオレゾナンスの基礎としての人間のエネルギー解剖学

The Energetic Anatomy
of the Human Being
as the Basis for
the Bioresonance Method

2025年のCongress Paperより



エネルギー解剖学とは

人間の身体に内在する**非物質的な構造**——すなわちエネルギー体、チャクラ、経絡、オーラなど——を解明する学問

これらの構造は

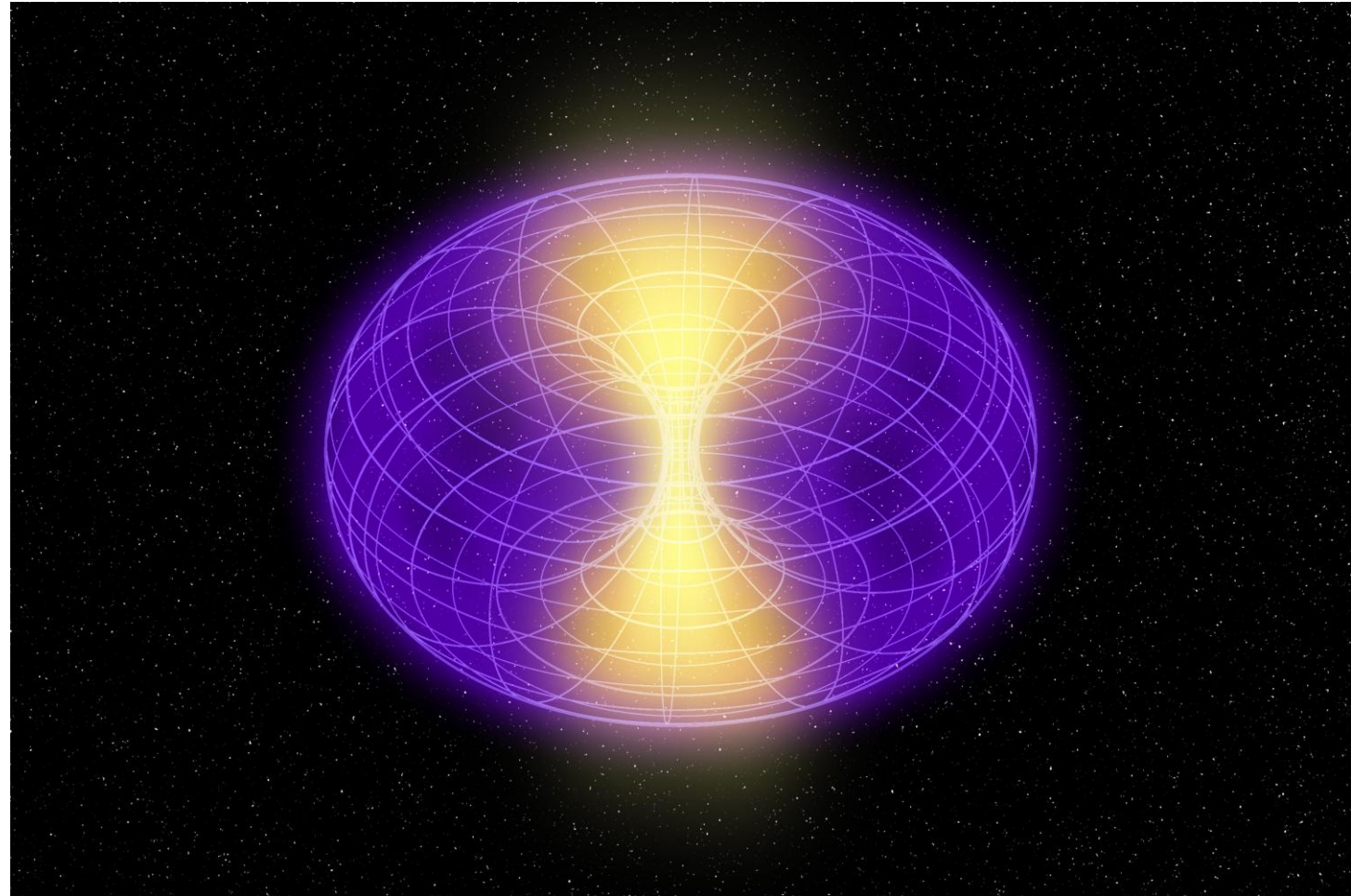
- 東洋医学（中医学・アーユルヴェーダ）
- 西洋の神秘学（神智学・精神科学）
- 心理学（ユング、アサジオリ）

などにおいて古くから知られていた。

私たちは“場”に生きている

人は“エネルギーフィールド”の中に存在している

- ・ 家族、友人、社会、国家、地球…
- ・ 私たちは“他者のエネルギー”にも影響されている
- ・ 治療においても“場”を意識することが重要



エネルギー的存在は外因から影響を受ける

東洋医学(TCM)では

人体の外にある病気の原因を「外因」と呼ぶ。

- ・ 気候：風・寒・湿・乾・熱
- ・ 食生活
- ・ 電磁波 放射線 地場の影響
- ・ 住環境 家庭環境
- ・ 人間関係 職場環境

エピジェネティクスの研究では、これらが遺伝子に影響を与えていることが証明されている。

人間の5つの階層

■ 物質界（Physical Plane）

細胞、臓器、筋肉、神経など、物質でできているもの。
代謝や細胞機能といった目に見えない生理的プロセスを含む。

★ エーテル界（Ethereic Plane）

いわゆるエネルギー伝達のための通信層。
経絡（Meridians）やナディ（Nadis）、チャクラが存在する。

■ 感情界（Emotional/Astral Plane）

感情は、過去の経験や思考パターンによって形成される。

■ 精神界（Mental Plane）

思考のレベル。古い信念や固定観念、抽象的・全体的な思考。

人間の5つの階層

■ 人格のレベル（Personality Level）

- ・ 人格（パーソナリティ）は、物質界・エーテル界・感情界・精神界の4つのレベルから形成される。
- ・ “統合された人格”が4つのレベルを調和的に統御する理想像とされている。
- ・ 精神療法「サイコシンセシス（Psychosynthesis）」の創始者ロベルト・アサジオリの理論に基づいている。

■ 魂のレベル（Soul Level）

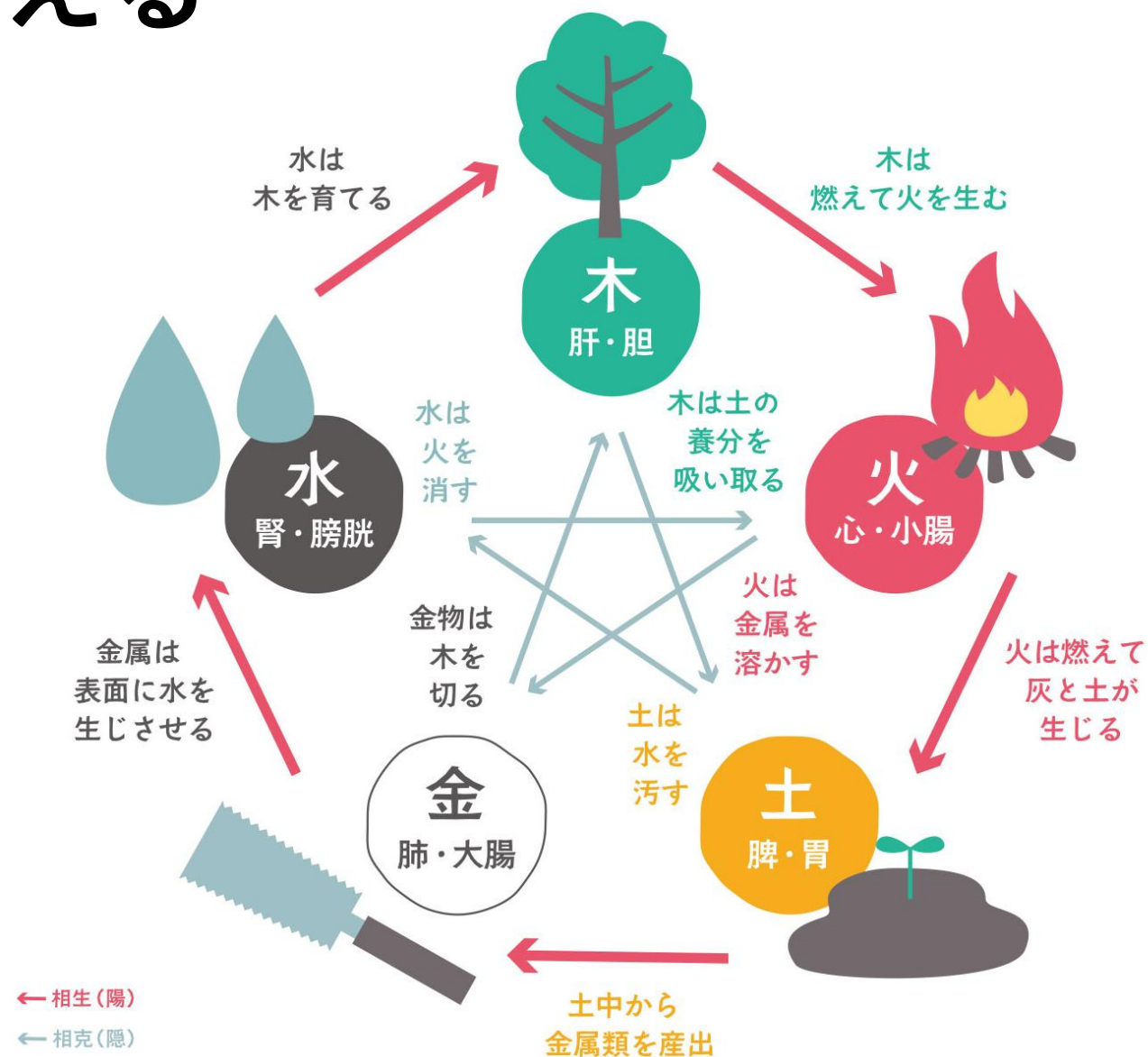
- ・ 魂のエネルギーは、人生の目的や学びと深く関係している。
- ・ 魂のエネルギーと人格のエネルギーの対立が病気を引き起こす。



気を整える

バイオレゾナンス療法で
整えることができるもの

- 陰陽：気の二極性のバランス
- 経絡：古典的 12 経絡の他に、奇経八脈がある。
- 五行：五行（木火土金水）の理論。各臓器、感情、身体部位などとエネルギーの関係が定義されている。



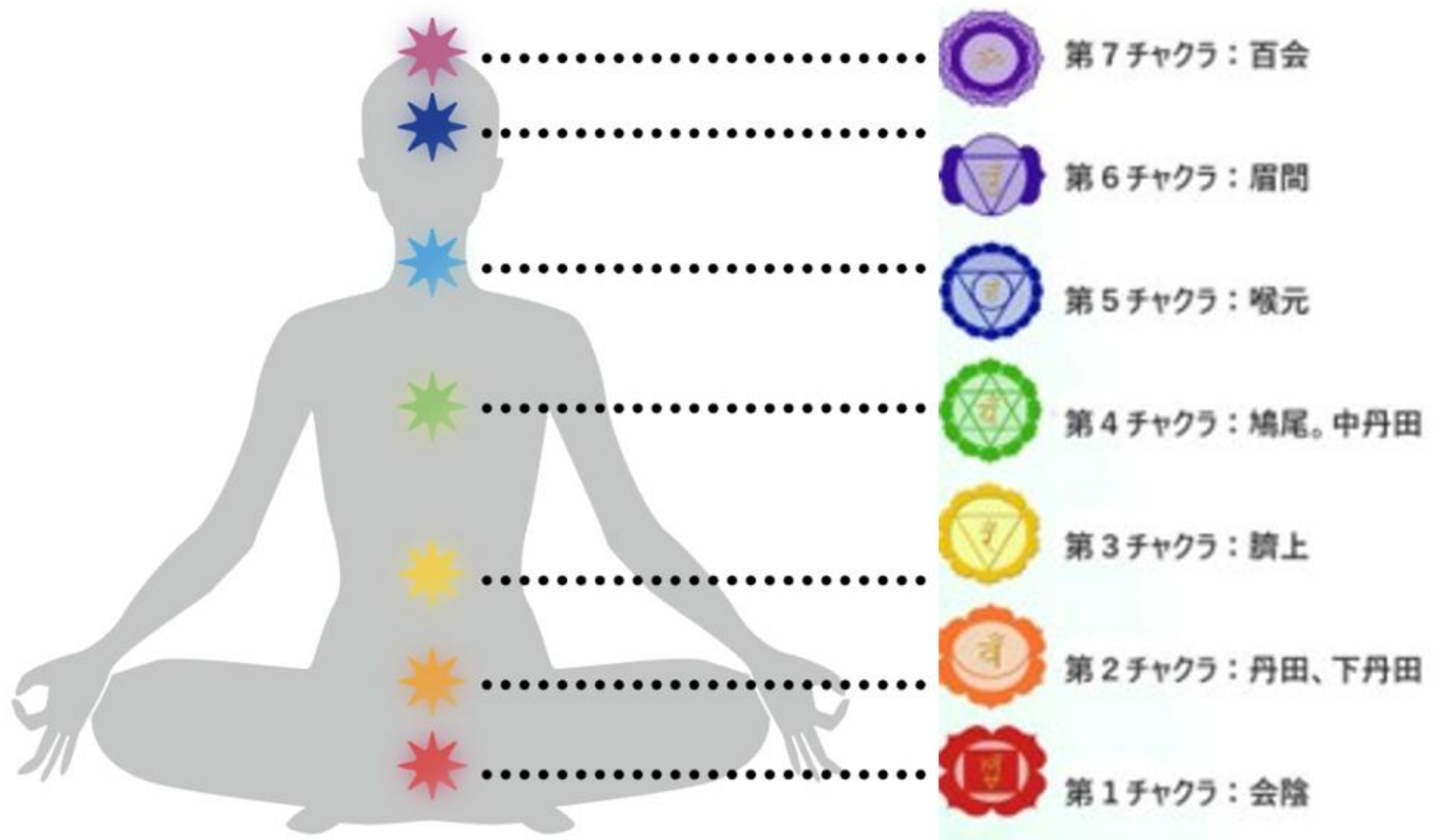
第1部

ドイツの波動療法専門医 ザビーネ・ラウホ医師による講座

7つのチャクラと チャクラセラピー



7つのチャクラ



チャクラ・内分泌腺・意識レベルの関係性

チャクラ	内分泌腺	意識レベル
第 7	松果体	霊性、悟り
第 6	下垂体	知性、直感
第 5	甲状腺	表現、真実
第 4	胸腺	無条件の愛、癒し
第 3	膵臓	自己認識、感情統合
第 2	性腺（卵巣、精巣）	感情、創造性
第 1	副腎	肉体的意志、生存本能

7つのチャクラの治療プログラム

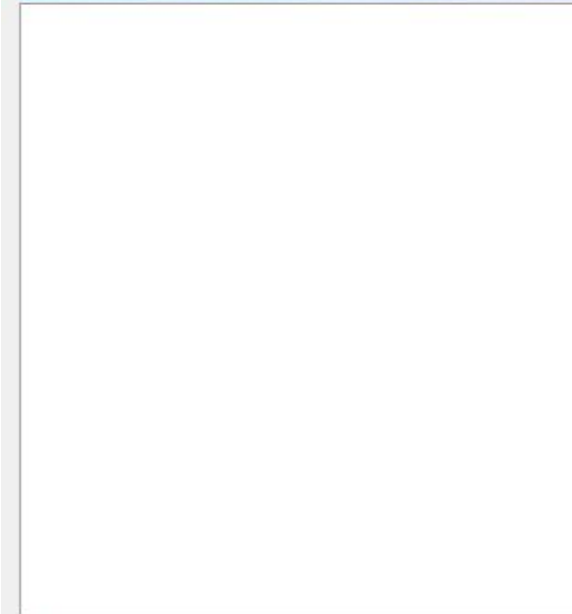
チャクラ	宝石	色	プログラムA	プログラムB
第7	アメジスト	紫	940.1	351.2
第6	ソーダライト	藍	940.1	231.1
第5	トルコ石	青	940.1	532.2
第4	トルマリン	緑	962.0	960.4
第3	シトリン	黄色	970.2	922.2
第2	カーネリアン	オレンジ	970.2	901.1
第1	ルビー	赤	970.2	340.1

プログラムAの使い方

- ・各チャクラのプログラムの情報を見ると、右図の画面が出る。
- ・インプット電極はフレキシ電極で、各チャクラの部位に当てる。
- ・アウトプットはモジュレーションマットを背中に当てる。

Chakra treatment

Applicators Input

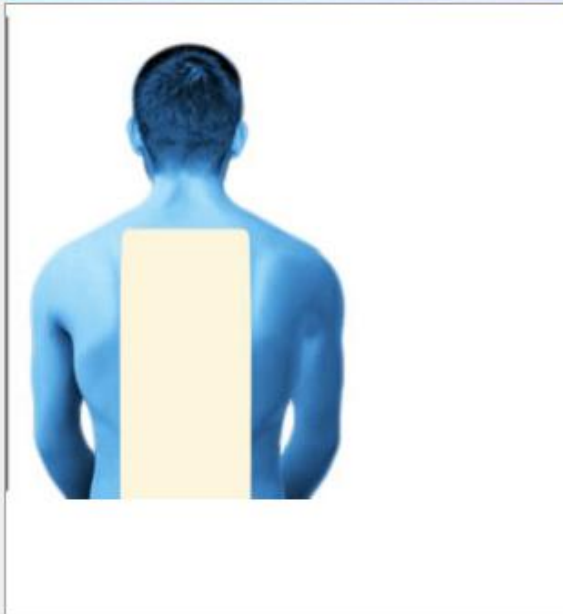


A flexible applicator on the appropriate chakra

Input cup

Vacant

Applicators Output



Modulation mat on the back

Output cup

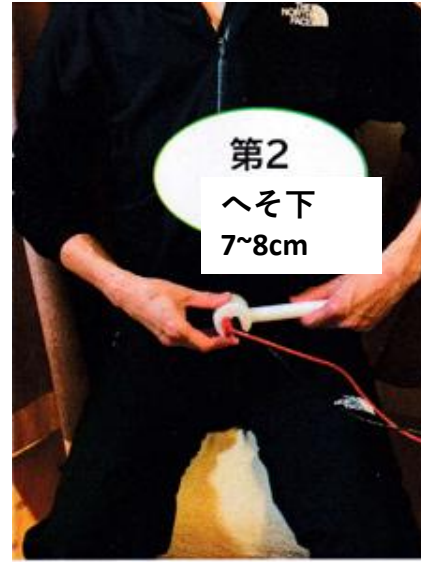
Storage medium

Chip

Chip

プログラムBの使い方

- ・インプット、アウトプットの両者を電磁深部探触子(Magnetic depth probe)につなぐ。
- ・モジュレーションマットは使わない。



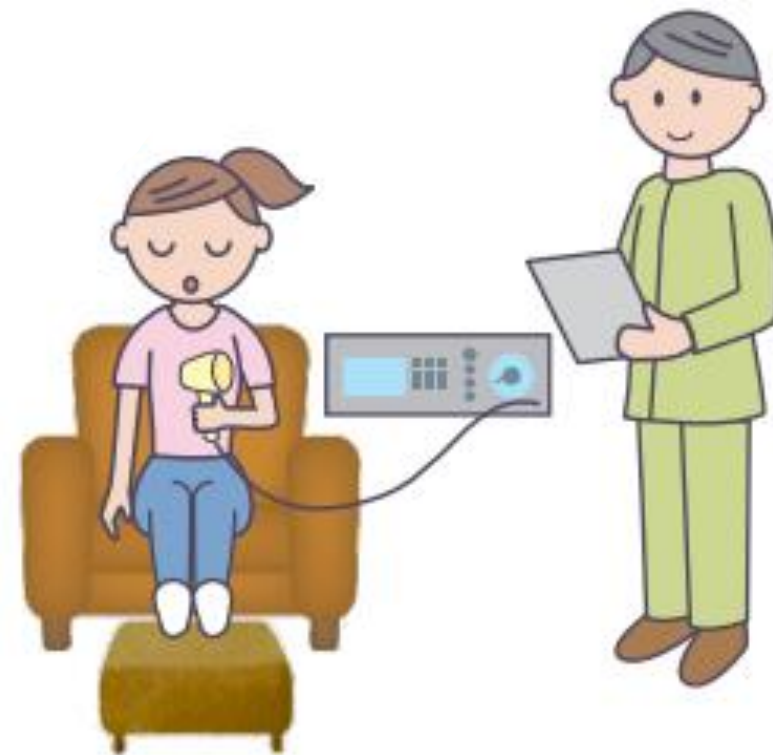
チャクラセラピーのやり方

湯川クリニックのチャクラセラピー

- 電磁深部探触子を使用
- プログラムBを使用
- 呼吸法の誘導にあわせて行う
- 1セッションですべてのチャクラを治療

Dr. Sabineのチャクラセラピー

- 1セッションでは1つのチャクラのみを治療
- プログラムはオリジナルで、低深周波数のプログラムや通常周波数のプログラムを組み合わせる。



● 【第1チャクラ：ルートチャクラ】

英名：Root Chakra / Base Centre

位置：会陰部（尾骨のあたり）

形状：4枚の蓮の花びら（4元素を象徴）

エネルギー特性：生命力の源、存在の意志

惑星：冥王星

内分泌腺：副腎



● 【第1チャクラ：ルートチャクラ】

● 中心テーマ：

- ・ 生存本能、安全、安定、基本的信頼、意志、自己主張、スタミナ
- ・ 本能的な生命力の源泉
- ・ 地に足のついた感覚（グラウンディング）
- ・ **アーユルヴェーダ：地**
- ・ **TCM：水**



● 【第1チャクラ：ルートチャクラ】

● 身体への影響：

- 臓器：腎臓、膀胱、直腸、骨盤、脚、足、脊椎、骨、歯、爪
- 過剰症状：坐骨神経痛、腰痛、高血圧、急性排泄器疾患
- 不足症状：骨粗鬆症、貧血、慢性腎疾患、免疫力低下





【第1チャクラの治療】

【1】副腎ブロック解除プログラム

周波数：5.2 Hz、モード：Di=11、Wobble あり、
増幅：対称スイープ(28秒)、治療時間：7分

【2】副腎活性化プログラム

周波数：53.5 Hz、モード：H+Di(H=6.8、Di=7)、Wobble あり、
増幅：上昇スイープ(20秒)、治療時間：8分

【チャンネル2の提案】

- 物質複合体：副腎疲労、副腎自己免疫、エネルギーブースト、ストレス
- 植物療法：バレリアン、リンデン、エルダーベリー
- 色彩療法：赤
- アロマ：シダーウッド、ローズマリー、サイプレスなど

● 【第2チャクラ：仙骨チャクラ】

英名：Sacral Chakra

位置：腰椎の下部、下腹部

形状：6枚の蓮の花びら（霊的3つ＋物質的3つ）

エネルギー特性：創造的知性

惑星：天王星

内分泌腺：性腺（卵巣、精巣）



● 【第2チャクラ：仙骨チャクラ】

● 中心テーマ：

- 創造性、セクシュアリティ、感受性、快楽、再生と手放し
- 生命維持と種の保存
- 「身体」を通じた喜びと自己表現

•アーユルヴェーダ：水

•TCM：水



● 【第2チャクラ：仙骨チャクラ】

● 身体への影響：

- 臓器：生殖器（子宮・卵巣・前立腺など）、
膀胱、腎、リンパ
- 過剰症状：月経過多、腎結石、リンパ鬱滞、
急性前立腺炎など
- 不足症状：不妊、インポテンツ、
慢性婦人科疾患、排泄障害



【第2チャクラの治療】

【1】性腺ブロック解除

周波数：4.4 Hz、モード：Di = 20.0、
増幅：対称スイープ(54秒)、治療時間：7分

【2】ホルモンバランス

周波数：低深周波数スイープ(120秒)、モード：H+Di(H=2,5, Di=26)
増幅：上昇スイープ(40秒)、治療時間：7分

【チャンネル2の提案】

- 物質複合体：卵巣ホルモン欠乏、男性ホルモン欠乏、不妊、性器出血
- 植物療法：ネトル、ヤロー、パセリ
- 色彩療法：オレンジ
- アロマ：ビターオレンジ、イランイラン、バニラ

● 【第3チャクラ：太陽神経叢チャクラ】

英名：Solar Plexus Chakra

位置：みぞおち、へその上

形状：10枚の蓮の花びら

(物質界における人格の完成の象徴)

エネルギー特性：吸引・引力

惑星：火星・海王星

内分泌腺：膵臓



● 【第3チャクラ：太陽神経叢チャクラ】

● 中心テーマ：

- 感情の統合、自己価値、アイデンティティ
- 「欲求」「願望」「執着」「消化」
- 自我と魂の葛藤（利己性 vs. 無私）
- ※このチャクラに生命エネルギー（プラーナ）が入るとされる

•アーユルヴェーダ：火

•TCM：土・火・木



● 【第3チャクラ：太陽神経叢チャクラ】

● 身体への影響：

- 臓器：胃、小腸、脾臓、膵臓、肝臓、胆のう
- 神経系：自律神経系
- 過剰症状：胃けいれん、肝胆の急性疾患、代謝過多、膵機能亢進
- 不足症状：拒食、慢性消化不良、代謝不全（低機能）



【第3チャクラの治療】

【1】 膵臓ブロック解除

周波数：低深周波数スweep(240秒)、モード： $D_i = 2.0$ 、
増幅：対称上昇スweep(25秒)、治療時間：12分

【2】 脾臓機能強化

周波数：低深周波数スweep(150秒)、モード： $H = 3.40$ 、
増幅：上昇スweep(40秒)、治療時間：7分

【チャンネル2の提案】

- 物質複合体：糖尿病、酸性過多、自己免疫性膵炎、膵分泌低下
- 植物療法：フェンネル、カモミール、ジュニパー
- 色彩療法：黄色
- アロマ：ラベンダー、ローズマリー、ベルガモット、レモン、アニス

♥️ 【第4チャクラ：ハートチャクラ】

英名：Heart Chakra

位置：胸部（肩甲骨の間）

形状：12枚の蓮の花びら

（12星座の象徴、霊的成長の段階）

エネルギー特性：包括的な愛

惑星：太陽、木星

内分泌腺：胸腺



♥ 【第4チャクラ：ハートチャクラ】

● 中心テーマ：

- 無条件の愛、共感、自己愛、受容
- ヒーリングの中心、他者との調和
- 「心で考える」「知的な愛」

• アーユルヴェーダ：空気

• TCM：火・金



♥️ 【第4チャクラ：ハートチャクラ】

● 身体への影響：

- 臓器：心臓、肺（下葉）、胸郭、腕、手、皮膚、血液
- 神経・循環・免疫系
- 過剰症状：急性心疾患、呼吸器疾患、アレルギー、リウマチ、皮膚炎
- 不足症状：免疫不全、慢性心肺疾患、低血圧、慢性皮膚疾患





【第4チャクラの治療】

【1】胸腺（Thymus）ブロック解除

周波数：3.6 Hz、Wobbleあり、モード：Di=20.0、
増幅：減衰スweep(15秒)、治療時間：8分

【2】免疫バランス

周波数：2.9 Hz、Wobbleあり、モード：H = 8.0、
増幅：上昇スweep(22秒)、治療時間：12分

【チャンネル2の提案】

- 物質複合体：抵抗力強化、免疫低下、白血球減少
- 植物療法：レモンバーム、ホーソン、タイム
- 色彩療法：緑
- アロマ：ローズ、ジャスミン、タラゴン

● 【第5チャクラ：喉のチャクラ】

英名：Throat Chakra / Throat Centre

位置：首の後ろ、喉のあたり

形状：16枚の蓮の花びら

（第2・第3チャクラの葉の合計）

エネルギー特性：創造的な自己表現

惑星：地球、土星

内分泌腺：甲状腺・副甲状腺



● 【第5チャクラ：喉のチャクラ】

● 中心テーマ：

- 自己表現・創造性・真実・インスピレーション
- 自分の気持ち・考えを「声」にして伝える
- 心と頭（知性）の架け橋

•アーユルベータ：エーテル

•TCM：金



● 【第5チャクラ：喉のチャクラ】

● 身体への影響：

- 臓器：喉、声帯、気管、肺上部、甲状腺、口腔、歯、首
- 過剰症状：咽頭炎、甲状腺機能亢進、肩こり、歯の痛み、発声障害
- 不足症状：甲状腺機能低下、慢性気管支炎、声の枯れ、唾液腺の不調



【第5チャクラの治療】

【1】甲状腺ブロック解除

周波数：2.5 Hz、Wobbleあり、モード：Di=11.0、
増幅：対称スイープ(28秒)、治療時間：7分

【2】甲状腺調整

周波数：62 Hz、Wobbleあり、モード：H=4.4、
増幅：一定、治療時間：5分

【チャンネル2の提案】

- 物質複合体：甲状腺機能亢進/低下、橋本病、TCM甲状腺腫
- 植物療法：セージ、ペパーミント、フキ
- 色彩療法：淡いブルー
- アロマ：セージ、ユーカリ、カンファー、ペパーミント

● 【第6チャクラ：額チャクラ／第三の目】

英名：Brow Chakra / Ajna Centre / Third Eye

位置：眉間（第三の目）

形状：2枚の主蓮弁 × 48の小弁 = 計96枚

エネルギー特性：人格の統合的エネルギー、直観力

惑星：金星・水星

内分泌腺：脳下垂体



● 【第6チャクラ：額チャクラ／第三の目】

● 中心テーマ：

- 知覚・記憶・自己認識・イマジネーション・直感・洞察力
- すべての感覚の統合センター
- 精神と魂の一致、集中とビジョン

• アーユルヴェーダ：光

• TCM：神（Shen）



● 【第6チャクラ：額チャクラ／第三の目】

● 身体への影響：

- 臓器：脳全体、中枢神経系、耳・目・鼻、ホルモン系
- 過剰症状：めまい、片頭痛、三叉神経痛、急性耳鼻科疾患、躁状態
- 不足症状：学習困難、記憶障害、慢性ホルモン異常、うつ傾向



【第6チャクラの治療】

【1】下垂体ブロック解除

周波数：低深周波数スweep(240秒)、モード：Di=20、
増幅：対称スweep(42秒)、治療時間：11分

【2】下垂体調整

周波数：4.2 Hz、Wobbleあり、モード：H+Di (H=6.8 / Di=10.0)、
増幅：上昇スweep、治療時間：7分

【チャンネル2の提案】

- 植物療法：セントジョーンズワート、アイブライト、トウヒ
- 色彩療法：藍色
- アロマ：ジャスミン、ミント、レモングラス、ローズマリー

【第7チャクラ：クラウンチャクラ】

英名：Crown Chakra

位置：頭頂部の上

形状：千弁の蓮の花（1000枚の花びら）

エネルギー特性：存在の意志、善への意志

惑星：冥王星、火山星

内分泌腺：松果体

第7チャクラ



【第7チャクラ：クラウンチャクラ】

● 中心テーマ：

- 宇宙意識・悟り・スピリチュアリティ・統合
 - 魂との完全な合一、時間・空間の超越
 - 深い平安と全体性の感覚
-
- アーユルヴェーダ：宇宙エネルギー
 - TCM：空（純粹意識）

第7チャクラ



【第7チャクラ：クラウンチャクラ】

● 身体への影響：

- 臓器：大脳、睡眠リズム、免疫系・神経系、目、皮膚
- 過剰症状：急性神経疾患、自己免疫疾患、出血性麻痺
- 不足症状：免疫低下、不眠、うつ、神経機能低下、バイオリズム障害

第7チャクラ



【第7チャクラの治療】

【1】松果体ブロック解除

周波数：1.5 Hz、Wobbleあり、モード：Di = 36.0、
増幅：対称スイープ(25秒)、治療時間：12分

【2】松果体活性化

周波数：1.9 Hz、Wobbleあり、モード：Di = 7.0、
増幅：対称スイープ(4.4秒)、治療時間：12分

【チャンネル2の提案】

- 色彩：白、金、紫
- アロマ：フランキンセンス、ローズウッド、ロータス、オリバナム
- CTTアンプル：松果体、セロトニン、メラトニン

補完的な実践内容

治療は、バイオレゾナンスのみで完結するものではない。
以下のような補完的な実践内容も必要とされる。

- 呼吸法
- ヨガのポーズ
- マインドフルネス／意識的な生活習慣
- 生活スタイルの見直し

これらはすべて、**患者自身が自己責任のもとで健康に向き合う姿勢**を支援するものである。

第1部

ドイツの波動療法専門医 ザビーネ・ラウホ医師による講座

湯川クリニックでの 症例紹介



チャクラセラピー症例 1

54歳女性

- ・ 潰瘍性大腸炎



潰瘍性大腸炎に対してBICOMの治療を継続し、
ほぼ寛解状態。

精神的ストレスが強くなったときに、
ときどき血便が出る。

チャクラセラピー症例 1

チャクラセラピー（45分コース）

治療している間は、治療しているチャクラを温かく感じる程度で大きな変化を感じませんでした。

しかし第4チャクラのアファメーションの言葉を読んでいるときに涙があふれてきました。

家に帰ってからも、第4チャクラにBICOM chipを貼ると、涙があふれてきます。



チャクラセラピー症例 2

45歳男性

- ・ ハイリー・センシティブ・パースン (HSP)
- ・ 聴覚情報処理障害 (APD)
- ・ 季節性情動障害 (SAD)



- ・ 2022年7月にコロナウイルスに感染して以来、眠気と倦怠感が強く、意欲や気力が大きく減退している。夕方になると、眠気が強くて、起きていられないくらいつらい。
- ・ 騒がしい環境や人ごみの中では疲労感が激しく、長時間いることができない。
- ・ 聞こえているのに聞き取れないことがしばしばあり、会話が混線する。
- ・ 冬になり日照時間が減ると、気分の落ち込みが激しい。

チャクラセラピー症例 2

通常治療の一部にチャクラセラピー

Prog3032+Prog535+Prog230+Prog198(脳梁)
+Prog940→第6チャクラをハンマーで

Prog571+Prog535+Prog900+Prog198(脳梁)
+Prog940→第7チャクラをハンマーで



チャクラセラピー症例 2

今まではずっと左脳ばかりを使ってきたが、
これからは右脳にも働いてもらいたいと
思えるようになった。

右脳がしっかり働いてくるようになると、
冬期うつが全くなかったが、
ときどき左脳がしゃしゃり出てくる。

左右の脳がバランスよく働くようになったら、
自己肯定感が高まった。



第2部

エネルギー医学に関する講座

エネルギー医学の基礎



健康の定義

古代の叡智や伝統医療における「健康」の定義

- ・ 陰陽のバランスが取れている状態
 - ・ 個体の波動が内的・外的に調和している状態
 - ・ 生理的・機能的・エネルギー的なホメオスタシス
 - ・ 人格のエネルギーと魂のエネルギーの調和
- 病気とは、こうした多層的なレベルでのエネルギーのアンバランスのこと

生命の基礎

情報 (Information)

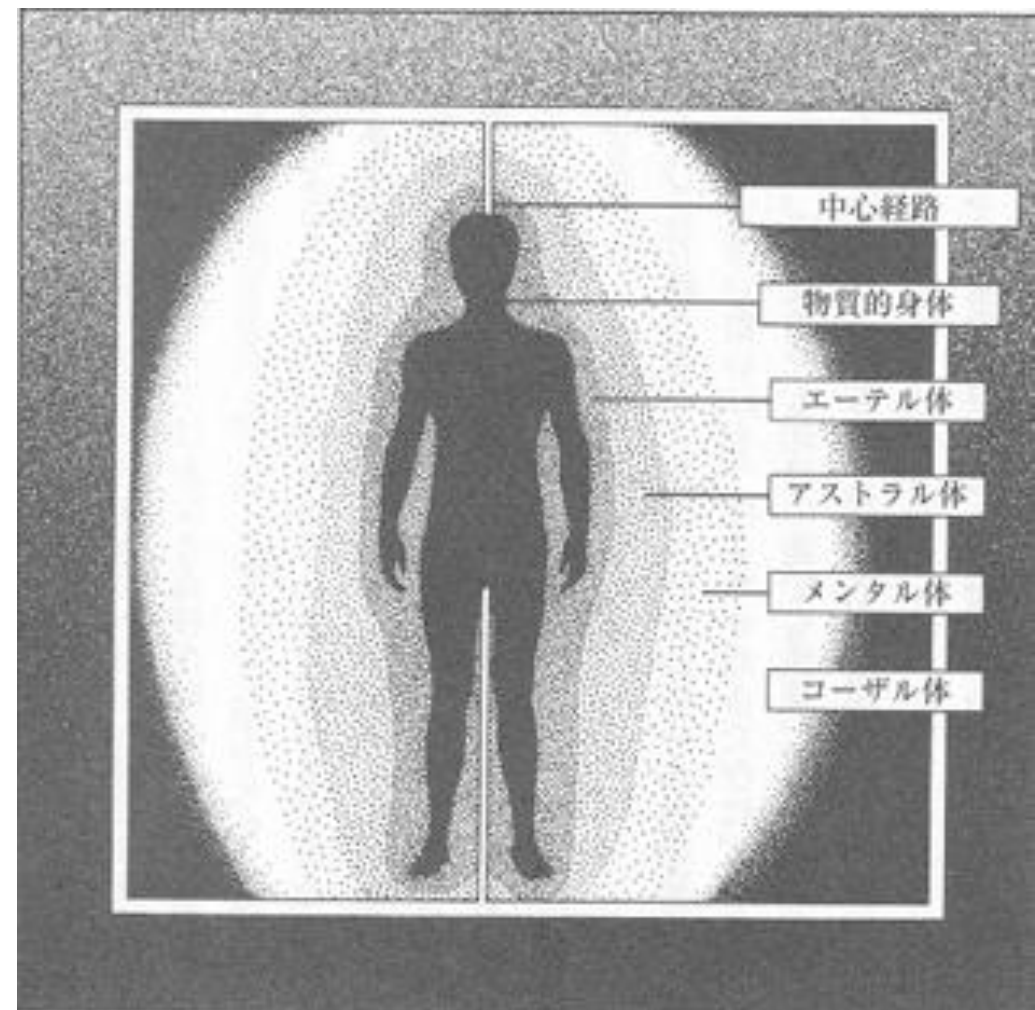
エネルギー (Energy)

物質 (Material)

人間はエネルギー的な存在である

人間は“多層的なエネルギー体”である

1. 物質レベル（身体・代謝・細胞）
2. エーテル体（経絡・ナディ・チャクラ）
3. 感情レベル（アストラル体）
4. 思考レベル（メンタル体）
5. 魂レベル（霊的な目的・使命）



出典「バイブレーションナルメディスン」

生命エネルギーとは

- 生体は多様な種類の力 (物理的～エネルギー的)を取り入れ、適応し、活用するように設計されている。
- 治癒過程には多様な「情報のやりとり (communications)」が関与している。
- 身体にはエネルギーや情報を取り入れ、蓄え、放出し、伝導し、利用する多くのシステムが存在する。
- 異なるエネルギー療法は、この多様なシステムの異なった側面に焦点を当てている。

エネルギー医学とは？

- 人間は皆、それぞれ固有のエネルギーのパターンを持って生まれてきている。
- そのエネルギーは、人生を通しての内的・外的な影響によって変化し、健康状態や人生のあり方に影響を与える。
- エネルギー医学とは、そうしたエネルギーの構造や動きを理解し、癒しに活用する療法で、近年ますます注目されている。



陰の経絡と感情 エモーショナルハート	エモーショナルハート 突然のショック
陰の経絡と感情の物理的な心	肉体的な心の喜びのなさ
陰経と感情 脾臓/胰臓	脾臓・胰臓 低自尊心
陰経と感情肺	肺慢性悲嘆
陰経と感情腎臓	腎臓不安
陰の経絡と感情の肝	肝臓の怒り/怒り

END



今後のテーマ（予定）

- | | |
|----|-------------------------|
| 01 | スパイクタンパクとコロナワクチンの解毒について |
| 02 | アレルギー治療再考 |
| 03 | BICOMにおける陰陽五行論の考え方 |
| 04 | BICOMによる腫瘍の治療法 |
| 05 | バイオレゾナンス療法の科学的根拠 |